

平26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	市民コンシェルジュがつなぐ人と街 事業		
事業主体 (連絡先)	まつもと城町市民コンシェルジュ 長野県松本市中央3丁目6-4 代表大森 女礼(携帯 090-3343-5348)		
事業区分	ア特色ある観光地づくり 地域協働の推進に関する事業		
事業タイプ	ソフト		
総事業費	60,6960	円 (うち支援金: 455,000	円)

事業内容

- ①松本駅他でのご案内活動(写真上段左)
- ②AR制作(写真上段右 打ち合わせ風景)
- ③海外からの旅行者目線での街歩き講座
(写真下段 高砂通りの神社前で参加者と)



事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①について 街の様子を伝えることにより、リラックスした気持ちでかけていただけようになった。
- ②について ARを見て、バスの使い方や街の様子を先に知ってもらい、全く知らないより少しでも知って来松してもらえるようになるだろうと思われる。
- ③について 道にある小さな神社など、見慣れて気にもなっていないものや行事・事柄が観光資源になることを気づいていただけ。今あるものを大切にしていけることも伝えられたのではないかと思います。

【目標・ねらい】

- ①旅行者に松本の良さを伝えていく
- ②海外からの旅行者に利便を計る
- ③海外からの旅行者目線で街を再発見し、住民の観光都市に住んでいるという意識を高める

※自己評価 【B】

【理由】ARの制作は、観光アピールについて新たな形を示せたのではないと思うが、撮影に時間がかかり年度内の周知活動が十分でしなかつたと感じている。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回で3年間いただけてきた元気作り支援金が終了いたします。一介の市民団体の活動を支え、たくさんの気づきをいただき大きく進歩させていただいたことを深く感謝しています。今後は、自立して活動していくわけですが、活動の継続、地元の産業である観光をさらに盛り上げられるように市民の意識を高める講座の企画や、今あるものを活かすこと、さらにそれを発展させることなどを考え実行していきたいと思ひます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

- 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
- 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある